

# マンガ

## 堺の伝統産業



財団法人  
さかいしちゅうしょうきぎょうしんこうかい  
堺市中小企業振興会

# さかい せん こう 堺の線香！！



お兄ちゃん  
たけし  
11歳 小学5年生

お兄ちゃんの  
友人  
さとるくん

かおりの  
おばあちゃん  
70歳

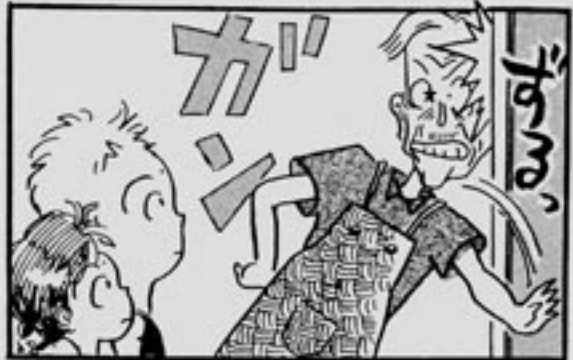
主演女優  
かおり  
6歳 小学1年生

東横 銀座商店街



















①製粉・調合

まず 始めに  
木の皮や木の実  
などの香料を  
粉末にして15〜20  
種類の香料を  
混ぜ合わせるんだよ

外国から  
輸入した  
沈香や丁香  
など天然の  
香料

20種類...  
たくさん混ぜるん  
だね

なんだか  
魔法の薬  
でも  
つくっている  
みたいだな

☆つくる時に何をどうまぜるかは秘伝なのだよ

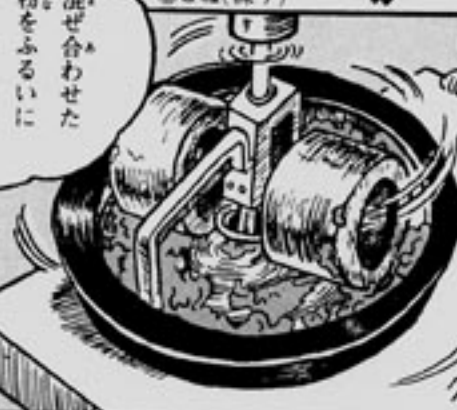
②こね(練り)

混ぜ合わせた  
粉をふるいに  
かける  
それを粘土のよう  
によくこねる

ねん土遊びが  
したくてきたなあ

胃をよくしたり  
熱を下げる薬になる  
原料も入って  
いるんだって

あつはは  
おきしよ  
ネー



玉を押し出し  
機に入れて  
出てきた物を板で  
受けて 竹べらで  
一定の長さに切る

④押し出し 盆切り

③玉揚げ

こねた粘土の  
ようなものを  
機械で10kg  
ほどの玉に  
する

その玉を  
ビニール  
袋に包んで  
水で冷やす

そして  
それを一晩  
ねかせて  
おく













せんこう ひとくち  
線香の一口メモ

香は、6世紀中ごろに中国、朝鮮半島をへて、わが国に伝えられました。その後、1400年以上も宗教はもとより私たちの生活に深く結びついて発展してきました。

特に、平安時代には、室内や衣服に香りをたきこむ「薫物」が中国より伝わり、貴族のあいだで流行して、のちの香道のルーツとなった。

安土桃山時代（16世紀）には、実用的な香としての「線香」のつくり方が、明（中国）人によって堺に伝えられて、香はますます発展することになった。

いま、香りのブームの中で

香の新しい活用が注目されている。



医療用として……

香には気持ちをおちつかせる作用があるので、10年ほど前から、精神安定の医療法として活用されている。～聞香療法～

室内で香りを楽しむために…

香には、大気を清らかにする作用があるので、室内芳香に利用する人が多い。

堺の線香生産の現状

生産量	約 1,000トン
生産額	約 25億円
全国シェア	約 20%
事業所数	17社
従業員数	260名

資料提供：堺線香工業協同組合（昭和62年度）



みなさん、こんにちは。このマンガを描いた、お兄さん、お姉さんを紹介します。

私たちは、堺市にある桃山学院大学の漫画研究会に入っています。クラブの部員は20人ほどで、毎年3冊のマンガ本をつくっています。

このマンガも、たくさんの部員の手助けがあって完成したんだよ。

桃山学院大学では、毎年、11月のはじめ頃に「おまつり」をやっているの、遊びにくると、下の絵に似たお兄さん、お姉さんに会えるかもしれないよ。

しやまがくいん だいがく  
桃山学院大学のマーク



せんこう  
線香マンガ の つばい えい じ  
壺井栄治  
(ペンネーム: ツボイ えいじ)

堺の線香のにおいって、どんなものかと思って手にとってみた。なるほど、遠い外国からのいろいろな原料をまぜてつくるだけあって、ひと味ちがうというか、ひと香がちがうなと思った。



しきもの  
敷物マンガ の の ぞえ だけ ひろ  
野末岳宏  
(ペンネーム: みつろ のぼる)

堺の敷物が有名だということは知っていましたが、この様な内容のものとは知りませんでした。



また、機会があれば、別の入門マンガを描いてみたいと思います。

じてんしゃ  
自転車マンガ の さい だ まさ とし  
斎田政俊  
(ペンネーム: 斎 正 俊)

ボクは、自転車の話をマンガにしてみてもおもしろかったけど、実は、ボクも堺の自転車については、ほとんど何も知りませんでした。これをきっかけにして、歴史の勉強をしてみるとおもしろいかもネ。



こんぶ  
昆布マンガ の おお た まさ お  
大田正夫



堺の牛肉を大豆とすると、堺の牛肉はこんぶかもしれない。カルシウム、ビタミン類などの栄養もいっぱいある、こんぶをみんなてたべよう。

はもの  
刃物マンガの  
まつ の だもん  
松野太門



..... のに全力を使って言  
.....ふう..... 葉にならない) .....  
..... はあ.....  
..... (作品を描きあげる) .....へえ.....

和ざらし・ゆかたマンガの  
だに がわ とも こ  
谷川朋子  
(ペンネーム: ひろた きつ子)



私は、堺生まれの堺育ちなんですが、和ざらし・ゆかたなどの特産品があるとは知りませんでした。

女の子なのに(一応)、ゆかたを着たこともなかったものね。勉強になりました。

マンガ塚の伝統産業

昭和63年11月 発行

編集・発行 財団法人堺市中小企業振興会

作画 桃山学院大学漫画研究会

責任者 財団法人堺市中小企業振興会

理事長 筒井和彦

発行所 堺市材木町西1丁1番30号

電話 (0722) 21-4220

印刷所 印刷 株式会社